



事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表



		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			法令を遵守した適切なスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2		法令で必要とされる人数を配置しております。（常時4人～5人配置）
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			車椅子のご利用者様にも安心してご利用頂ける様バリアフリー化されております
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2		毎朝のミーティングで重点課題、振り返りが行なわれています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			保護者様へアンケートを実施し、業務改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	4		当社HPにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	今現在は実施していなが今後実施に向け検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		各個人にあった研修に積極的に参加しております
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			計画期間ごとにアセスメントを取った上で個別支援計画書を作成しています。また、統一したアセスメントシートを使用しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			日々のミーティング、全体会議の中で立案、検討、最終確認を行い実施しております
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		利用者一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる環境作りに努めています。次の学びにつながる成功体験を重視し、やりたくないことをやらされるのではなく、利用者が自発的に適切な行動をとったり、学びやすい指導環境をつくります。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			休日には、おやつ作りや公園へのおでかけ等、レクや外出を積極的に行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			利用者さまにあったサービス計画を作成しております

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			毎日実施しているミーティングで職員間での情報共有をおこなっています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	1		毎回個人ケア記録をとり、見直すことで利用者の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			定期的に個別支援検討会議を開催し、見直しを行なっています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	1		アセスメントを元に、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した、個別支援計画書を策定し、支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			会議には児童発達支援管理責任者が中心となり、参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1		新たな事業所と学校、ご家族が連携して、連絡調整を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	該当なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		6		十分とは言えないが、情報共有と連携に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			6	今現在前例はありませんが新たな事業所と学校、ご家族が連携して進めていけるよう必要に応じて情報提供に努めて参ります
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			6	必要に応じて実施しております
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6	地域交流については、限られた指導時間の中で実施が難しいことから、イベント等で利用者全員に画一的に実施することはしておりません。今後そのような機会を設けられるようにしていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			6	今後積極的に参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		送迎時、お迎え時や連絡帳を用いて保護者に対して丁寧に報告するよう心掛けている。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			6	今後取り組んでいきたい
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			運営規程、利用者負担等について、契約時に丁寧に説明するとともに事業所内に重要書類を掲示しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			保護者様からの相談に対しては、事業所でお話し支援させて頂いています。ご自宅での相談もご希望があれば対応させて頂きます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後積極的に行っていききたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			速やかに対応するよう心掛けています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	4		会報、行事予定表等の配布は行っていないがブログを開設し活動内容等を発信しています
	35	個人情報に十分注意しているか	6			同意書を取り交わすなど十分注意して行なっています。書類は鍵付き書庫にて保管しています
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			ご利用者様、保護者さまの状態に応じて対応しています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6	今現在は実施されていないが、今後地域住民の方々のご理解を得て実施していきたい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			6	保護者様への周知は不十分なので、今後実施していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			6	今後実施予定
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			6	身体拘束は行っておりません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4		全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないよう留意しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハット事例を作成しスタッフ間で情報を共有しております